

平成18年度 第3回 函館市榎法華地域審議会会議録

開催日時	平成18年12月4日 月曜日 午後6時00分～6時40分		
開催場所	函館市榎法華支所 2階 旧議場		
内 容	<p>地域審議会の設置等について</p> <p>(1) 地域審議会の設置と役割について</p> <p>(2) 地域審議会の設置に関する規程について</p> <p>(3) 地域審議会の流れとスケジュールについて</p> <p>議題</p> <p>(1) 函館市榎法華地域審議会の会長および副会長の選出について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 前回の意見等の集約結果と取り組み状況について</p> <p>地域振興全般に関する意見交換</p> <p>その他</p>		
出席委員	<p>中市治樹委員，中村元勝委員，木下委員，佐藤委員，唐戸委員</p> <p>越崎委員，中村陸三委員，田中庄司委員，中市裕貴委員</p> <p>佐々木正俊委員，小市光子委員，五ノ井委員，三ツ石委員</p>		<p>(計13名)</p> <p>・報道関係 函館新聞社 (計1社)</p> <p>・傍聴者 (計0名)</p>
欠席委員	小市公三委員，田中明美委員		(計2名)
事務局の出席者の職氏名	船 木 英 秀	榎法華支所長	
	大 津 廣	榎法華副支所長	
	三 輪 秀 悦	榎法華教育事務所長	
	嶋 村 秀 史	榎法華支所地域振興課長	
	加 藤 忠 文	榎法華支所住民サービス課長	
	中 村 守	榎法華支所保健福祉課長	
	越 崎 重 平	榎法華支所産業課長	
	小山内 里 志	榎法華支所建設課長	
	小山内 克 典	榎法華教育事務所副所長	
	佐分利 肇	榎法華支所地域振興課主査	
	村 田 剛	榎法華支所地域振興課主任主事	
	梅 田 誠 治	企画部地域振興室長	
	佐 藤 洋 一	企画部地域振興室地域振興課長	
	進 藤 昭 彦	企画部地域振興室地域振興課主査	
	池 田 達 也	企画部地域振興室地域振興課主任主事	

1	開 会（午後6時00分）
2	支所長あいさつ 支所長 挨拶
3	委員等の紹介 事務局から委員等紹介
4	地域審議会の設置等について (1) 地域審議会の設置と役割について (2) 地域審議会の設置に関する規程について (3) 地域審議会の流れとスケジュールについて 事務局 説明 (異議なし)
5	議 題 (1) 函館市榎法華地域審議会の会長および副会長の選出について 事務局 続きますして「5 議題」に入りたいと思う。議事の進行については、本審議会の会長が会議の議長となるが、会長が決まるまで船木支所長にお願いしたいと思う。皆様、その扱いでよろしいか。 (異議なし) 事務局 それでは、船木支所長よろしく願います。 支所長 それでは、ただ今から平成18年度第3回函館市榎法華地域審議会を開催する。これより会長が決まるまでの間、進行を務めさせていただくのでよろしく願いたい。 会議次第の「5 議題」に入らせていただく。それでは「(1) 函館市榎法華地域審議会の会長および副会長の選出について」を議題とする。 事務局から説明をさせていただく。 事務局 それでは、ご説明をさせていただく。「議題1 函館市榎法華地域審議会の会長および副会長の選出について」であるが、先程、ご説明させていただいたが、地域審議会の設置に関する規程第7条の規定に基づき、函館市榎法華地域審議会の会長および副会長を選出するものである。

	<p>選出にあたっては、委員の互選により定めることになっている。以上です。</p>
支所長	<p>ただ今、事務局から説明があったとおり、会長および副会長は委員の互選となっている。皆様方にお諮りをしたい。如何か。</p>
田中庄司委員	<p>事務局一任。</p>
支所長	<p>ただ今、田中委員の方から事務局一任という声があったが、事務局一任ということで、よろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
支所長	<p>事務局案あるか。</p>
事務局	<p>はい、事務局案は、会長に木下恵徳委員、副会長に中村陸三委員にお願いしたいと考えている。</p>
支所長	<p>それでは、お諮りをいたします。ただ今、事務局から会長には木下委員、副会長には中村陸三委員にお願いしたいということであるが、委員の皆さん事務局案で決定することによろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
支所長	<p>本件は、事務局案のとおり決定をさせていただく。ただ今、会長および副会長が選出されたので、これより会議の進行については、地域審議会の設定に関する規程第8条第2項の規定により木下会長にお願いしたいと思う。それでは木下会長よろしく願います。</p>
会長	<p>ただ今、会長に選出いただいた木下です。合併してちょうど2年が経過したが、今後においては、ますます地域審議会の役割も重くなるかなと感じている。また、地域審議会の会長を再びということであるが、皆様方のご協力を頂戴しながら、さらに、気を引き締めていきたいと考えており、榎法華地域の振興・発展のため委員の皆様の知恵を頂戴したいと思っている。</p> <p>どうか活発なご議論をご期待申し上げまして、会長就任の挨拶とさせていただきます。これから2年間、どうぞよろしく願いしたい。</p>
<p>6 報告事項</p>	
議長	<p>(1) 前回の意見等の集約結果と取り組み状況について</p> <p>早速、議題に入らせていただく。「報告事項(1)前回の意見等の集約結果と取り組み状況について」事務局から説明させる。質疑等については、すべての報告が終わってから一括受けたいと思うので、よろしく願います。</p>

事務局	<p>それでは、それぞれの担当課長より報告する。</p> <p>まず、私の方からですが、佐々木正俊委員から「災害応急復旧時の、体制整備をしていただきたい。」というような意見等が出された。10月25日の答弁では「災害応急復旧現場での、指示命令系統などについて、関係機関と協議していきたい。」というふうに答弁をさせていただいた。</p> <p>その後の、取り組み状況であるが、11月21日に東消防署榎法華出張所において、当支所それから消防本部、榎法華消防団それから消防出張所合同の災害時における対応について、協議をさせていただいた。</p> <p>協議内容については、10月3日早朝の大雨災害、それから10月7日から8日にかけての高波災害の対応での支所と消防との連絡体制、それから現場での指示系統や現場と支所および消防出張所との連絡体制などの課題等について協議をさせていただいた。</p> <p>また、今後の災害等における榎法華地域の対応で支所と消防出張所との連絡体制の構築や支所と消防出張所および消防団出動要請の体制、それから現場での指示系統の構築についても協議したところである。その他、各支所長はじめ市の防災担当の総務部など関係部局とともに地区災害応急対策マニュアルを策定し災害時に迅速な対応ができるよう現在検討しているところである。</p> <p>続きまして、小市公三委員から「防災行政無線の運営について、当支所管内は1回のみでの放送となっている。外で作業している時に、聞き逃し等があるため重要な内容については、繰り返し放送をしていただきたい。」というような意見が出された。当日の答弁としては、「防災行政無線の放送については、通常時は1回のみでの放送をすることで決めている。各家庭に設置しているスピーカーについては、録音機能も付いているので、聞き逃し等については、それで確認できると思う。ただし、災害等の緊急時については、繰り返し放送で対応している。今後において、防災行政無線の放送について、関係機関などと協議をしていきたい。」というようなことで答弁をさせていただいた。その後の取り組み状況であるが、他の3支所の防災行政無線放送に関する調査を行った。調査項目については、まず、戸別受信機に録音機能が設置されているかどうか。それから、放送の時間帯がある程度決まっているかどうか。それから、繰り返し放送をしているかどうか。それから、放送に対する苦情などが出ているかどうか。こういうものを他の3支所に調査をした。ここでは、詳しく申し上げることはできないが、やはり、各支所ともまちまちな部分がある。</p> <p>それから、苦情等も結構来ている状況にもある。</p> <p>これらの結果を踏まえ、当地域の消防出張所やえさん漁協榎法華支所と協議・検討していきたいと考えている。以上です。</p> <p>続きまして、以降は、それぞれの担当課長より説明する。</p>
産業課長	<p>私の方からですが、佐々木正俊委員から前回、雑海藻駆除の支援対策についての話があった。回答としては、雑海藻駆除については、漁協の負担もあり得ると、そういう中で調整を図っていきたい。というような答弁をした訳である。</p> <p>これを踏まえ、前回の地域審議会の意見・要望を受けて、えさん漁協榎法華支所へ伝えている。漁協においては、今後、検討課題として内部調整を図</p>

建設課長	<p>っていきいたい、との回答であった。私どもは、これを受けて組合の方向性を踏まえて本庁と調整を図っていきいたいと考えている。以上です。</p> <p>続きまして、建設課にかかわる質問であるが、小市公三委員から2点意見・要望があった。まず、1点目であるが、「椴法華港の東防波堤の消波ブロックが低いので、越波してくるので、嵩上げしていただきたい。」</p> <p>これは、10月の7日・8日にかけての低気圧接近にともなう高波災害関連の意見要望である。10月25日の答弁内容であるが、私の方から「椴法華港の整備については、平成12年策定の長期構想計画に基づいて現在整備をしている状況である。長期構想計画策定からすでに6年経過していることから、今年から来年にかけて計画の見直しをすることとなっており、東防波堤の消波ブロックの嵩上げなども含めて開発建設部とともに新たな計画を策定することとなっている。」</p> <p>その後の取り組み状況として、10月7日・8日にかけての低気圧接近にともなう高波災害により、東防波堤の先端部から消波ブロックが沈下し、従前より越波が多くなったことによる、消波ブロックの嵩上げについての要望であるが、今回、国直轄災害復旧事業として申請し、東防波堤先端部から約170メートル地点まで消波ブロックの嵩上げについて、すでに国に対して要望しているところである。</p> <p>これについては、函館開発建設部、函館港湾事務所、それと先月の22日木曜日に私と支所長と2人で北海道開発局の港湾空港部長に要望している。</p> <p>それで、この災害については、12月11日に国の方から災害査定官が来て査定する予定になっている。</p> <p>それとまた、現在、漁船などを係留している所も越波している状況であるため、これらを含め、今年と来年にかけて港湾利用者や漁協から意見を聞きながら開発建設部とともに整備計画を検討することとなっている。</p> <p>これが1点目である。</p> <p>2点目であるが、「富浦町のダイキ三ツ石宅附近のヒューム管が小さいため、大雨時の水ハケが悪く、道路が冠水し交通不能となるのでヒューム管の入替えをしていただきたい。」</p> <p>これは、10月3日発生の大雨災害関連の意見・要望である。私の方から「早急に検討し、最善の対応策を考えたい。」ということで答弁している。</p> <p>これについて、その後の取り組み状況ということで、富浦町のダイキ三ツ石宅附近のヒューム管に関連する施設および管理者であるが、裏山については、道有林で渡島東部森づくりセンター、それから裏山から道路にかけてのU字溝については函館市、道路については、道道椴法華港線で函館土木現業所が管理者となっている。</p> <p>当該施設の状況については、ダイキ三ツ石宅附近のヒューム管は直径が45センチメートル、海岸護岸のヒューム管は1メートルで、水ハケが悪い構造になっているが、これらを解消するためには、函館市の単独改修では抜本的に改善できないことから、先に述べた関係機関へ要望していきいたいと考えている。それで、椴法華港線の道路部分であるが、よく調べたら直径45センチメートルの所がほしい道路幅くらいになっている。道路下から海岸護岸までが7.5メートルあり、その間が1メートルのヒューム管になってい</p>
------	--

<p>教育事務 所長</p> <p>議長</p>	<p>る。この部分も土現など関係機関へ要望していきたいと考えている。 以上です。</p> <p>私の方からですが、第2回地域審議会で佐藤委員の方から、総合センターの整備について、階段にイス式の階段昇降機の設置、それから、2階和式トイレの洋式化ということで、改修していただきたい旨、要望があったが、それに対する取り組み状況を報告させていただく。 本庁の教育委員会と協議検討した結果であるが、障害者用の専用トイレの設置、それから車椅子が搭乗できるような対応のエレベーターの設置、それから洋式トイレ化を含む各所バリアフリー化ということでほぼ全面的な改修の部分で予算要求をすることで現在進めているので、報告させていただく。 以上です。</p> <p>このひと月ちょっとの間に、随分取り組み状況が、進展しているように感じられた。ちょっとしか期間無かったので、どこまで取り組んでもらってるかなという心配もしたが、すべてが結論までいっていないが、これからさらに良い方向に取り組んでいっていただきたいと思う。 今の報告事項について、質疑・ご意見等あればお願いします。 ございませんか。無ければ次に進みたいと思うがよろしいか。</p>
<p>7 地域振興全般に関する意見交換</p>	
<p>議長</p>	<p>それでは、続きまして会議次第の「7 地域振興全般に関する意見交換」である。地域振興に関する意見等あったらお願いしたい。ございませんか。</p> <p>(特になし)</p>
<p>8 その他</p>	
<p>議長</p>	<p>次にその他事務局から連絡事項等あるか。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい、事務局から1点報告をさせていただく。前回、10月25日開催の審議会において、函館市総合計画審議会委員の推薦について、当支所地域からも1名の委員の推薦依頼がある予定で、その選出にあたっては、審議会の会長に一任するというご了解をいただいたところであるが、11月15日付けで函館市長より推薦依頼の文書が届いている、それで木下委員を推薦することとしたので、報告させていただく。以上です。</p>
<p>議長</p>	<p>各委員のご協力のもと、本日の報告案件の説明等すべて終了した。 次回の開催時期は、3月を予定している。議題内容については19年度事業計画について、19年度地域審議会開催スケジュールについて、地域振興全般に関する意見交換等を考えているが、日程も含め、正副会長に一任願う。</p> <p>(異議なし)</p>

	それでは、本日はお忙しい中をご出席ご審議いただきありがとうございました。以上をもちまして平成18年度第3回函館市榎法華地域審議会を終了する。どうも、ありがとうございました。
9 閉 会	(午後6時40分)

以上、平成18年度第3回函館市榎法華地域審議会会議録と確認する。

会 長 木 下 恵 徳 印